

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



11月の銅の概況及び12月の見通し (2)

予想レンジ		
LMEセツル	7,000-8,000ドル	☀
建値	770-890円	☀
為替	104~106円	☔
円高 (1か月間TTM)		

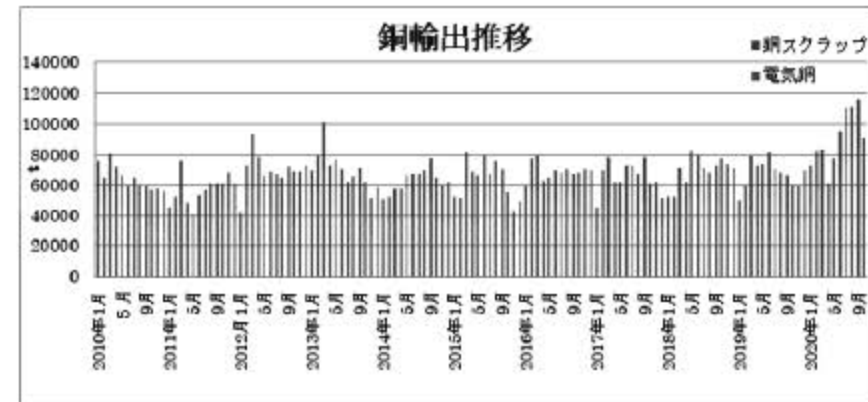
◆貿易関連指標

輸出

財務省貿易統計によると輸出は前年比で電気銅が+61%の5万6,945 t、スクラップが+36.8%の3万4,456 t。

輸出	8月	9月	10月
電気銅	7万 7529 t	8万 5094 t	5万 6945 t
前年比	+67.7%	+100.7%	+61%
スクラップ	3万 2935 t	3万 681 t	3万 4456 t
前年比	+50.1%	+28.3%	+36.8%

輸出推移

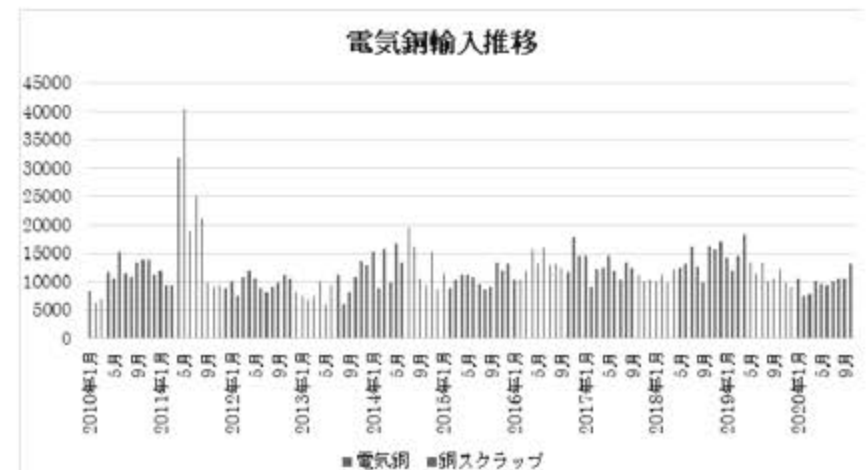


輸入

輸入は、電気銅が前年比-8.7%の1,194 t、スクラップ+9.8%の1万1,907 t。

輸入	8月	9月	10月
電気銅	600 t	499	1194 t
前年比	+499.8%	+151.7%	-8.7%
スクラップ	9983 t	1万 106 t	1万 1907 t
前年比	-0.3%	-2.8%	+9.8%

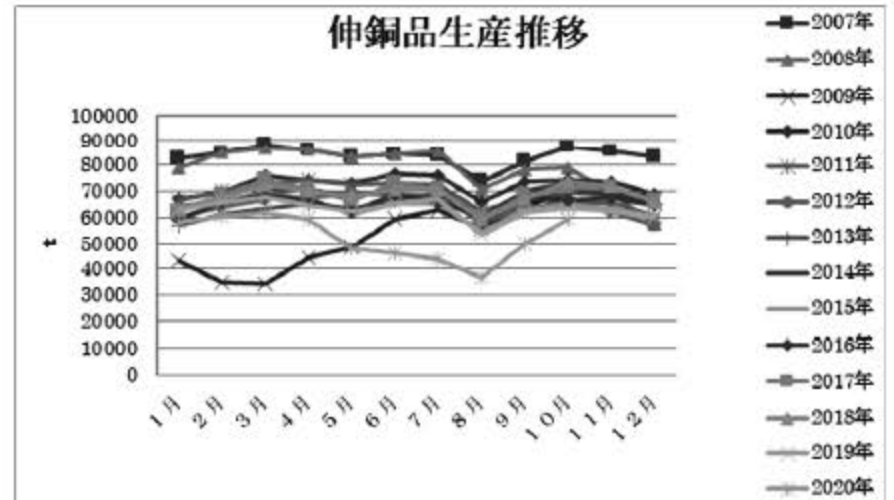
輸入推移



出典 財務省 貿易統計

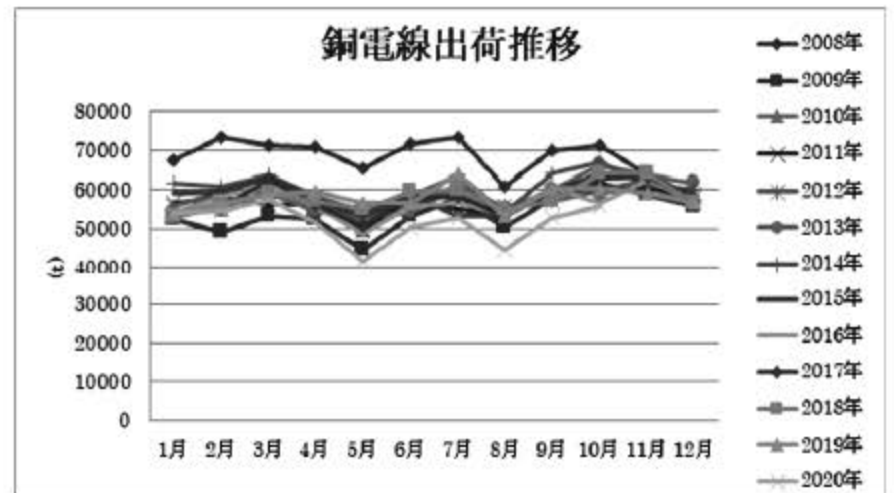
■前月の国内指標

日本伸銅協会発表の10月の伸銅品生産推移(速報)によれば前年比-6%の5万9,289 t。



出典 日本伸銅協会

日本電線工業会発表の出荷速報(推定)によれば、銅電線出荷量は、前年比-7.8%の5万6,000 tであった。



出典 日本電線工業会

■国内概況まとめ

【自動車生産】

日本自動車工業会によると10月の自動車生産台数は前年比+8.6%の80万5,153 t台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると11月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+6%の25万3,069台。

内訳は、乗用車が+6.4%、貨物が+4%、バスは-37.3%。

【住宅着工戸数】

10月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比8.3%の減少となった。

また、季節調整済年率換算値では前月比1.6%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は、70,685戸。

前年同月比8.3%減、16か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は、5,735千㎡。

前年同月比10.2%減、15か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では、802千戸。

前月比1.6%減、3か月連続の減少。

<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

どなたでもご覧になれます。

